

わいえん

第十四号

令和五年三月二日

九重町立淮園小学校

校長 湯浅 優

防災教育研究発表会開催

二月二十二日、九重町教育委員会指定の「地域と連携した防災教育の推進」に関する研究発表会を行いました。コロナ禍により、地域との連携は思うようには進みませんでした。しかし、4, 5年生は年間を通して総合的な学習の時間の中で、また高学年はコーディネート者の指導のもとフィールドワークや防災マップづくり等に取り組みました。当日の前半は、学習発表をもとに、日常生活にどう生かすか、意見交換をしながら参加者みんなで考えました。また後半は、高学年が地域のフィールドワークを行い、災害に対して危険な場所、安全な場所、役に立つもの等を示した「防災マップ」を保護者や参観者に対して説明しました。その説明を受けた方々から、たくさんのおアドバイスをもらっていました。今後は、アドバイスを整理し、地区児童会で低学年にも説明していくことにしています。



わいえん

第十五号

令和五年三月二十四日

九重町立淮園小学校

校長 湯浅 優

第七十七回淮園小卒業式

三月二十二日、淮園小学校第七十七回卒業式が行われました。

10人の大切な仲間

淮園小での思い出は一生の宝物

2023.3.22



ここ3年間はコロナウイルス感染症が猛威をふるい、行事等においては、様々な制限がありました。

しかし現在、感染者数も減少傾向にあります。換気等の感染症対策の徹底を図る中で、マスクにおいてはメリハリのある着用を行いました。式の中で、子どもたちの「思い」があらわれる表情が印象的で、これまでに一歩前進したかたちとなりました。

6年生の子どもたちは、少し緊張はしたものの堂々とした入場、卒業証書授与、呼びかけ、歌などこれまでにつけてきた力を十分に発揮してくれました。さらに、在校生の呼びかけや全校合唱等では、ステージに掲げられたテーマ画の文字「前進」につながる力強さを感じました。また、ご臨席いただきました来賓を代表して、小田PTA会長から心温まるご祝辞をいただきました。

6年生にとっては、新たな一歩を踏み出す勇気が湧いてくる素晴らしい卒業式となりました。



わいえん

第1号

令和5年 4月27日

九重町立淮園小学校

文責 大野光代

2023年度の淮園小学校 元気よくスタートしました

4月10日に着任式と始業式を行いました。淮園っ子たちは、初めての出会いに少々緊張した様子でしたが、話し始めると全員が目と体を向けて話を聞いてくれました。私は、その姿に感動しました。そして、淮園っ子たちに出会えたことに感謝しました。

始業式では、2023年度の淮園小をどんな学校にしていくかを子どもたちと決めました。私から「辛」という字を提示してみると、子どもたちから一文字足りないという気づきの声があがりました。「幸せ」に直したいということです。みんなを代表して児童会長の紫織さんが一文字書き足して「幸せ」という字が完成しました。こうして、淮園小のみんなで力を合わせて「幸せな学校」にしていくことが決まりました。



学校教育目標

主体的に学び、ともに磨き合い、力を高めていく淮園っ子の育成

元気

勇気

やる気

2023年度の学校教育目標です。淮園小は、少人数でも、一人ひとりが主体性をもち、学び、互いの長所を認め磨き合い、さらに力を高めるよう切磋琢磨する学びの場をつくっていきます。「幸せな学校」は、保護者のみな様、地域のみな様のご理解とご協力があってこそできていきます。どうぞよろしく願いいたします。

入学おめでとう！新1年生4名です



4月12日、春雨が優しく降る春穏やかな日に入学式を行いました。来賓の方に来ていただき、2年生から6年生のみんなと、4名の淮園っ子をあたたかく迎えました。1年生は、次の登校日から元気にあいさつをする事を約束してくれました。

～新しい先生の紹介～

校長 大野 光代

教育支援員 甲斐 幸美 よろしく

校務支援員 阿部 栞 お願いします

図書司書 金粕 洋子